

第1回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年1月22日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	道立トムテ文化の森について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、副議長 佐藤勝				
欠席委員					

議題

建設水道部報告

- 1、真勲別頭首工の取水障害対策について（頭首工雪氷障害対策）

経済部報告

- 1、駅前交流プラザ「よろーな」条例施行規則（案）説明
- 2、トムテ文化の森について
 - ・移管に係わる中間報告

協議事項

- 1、平成24年第4回定例会付託議案第2号、名寄市手数料条例の一部改正について
- 2、地域主権改革一括法に関する条例の一部改正、制定等
 - ① 平成24年第4回定例会付託議案大19号、名寄市高齢者、障がい者等の円滑化の促進に係わる特定公園施設に関する基準を定める条例の制定について
 - ② 平成24年第4回定例会付託議案第20号、名寄市高齢者、障がい者の移動等の円滑化の促進に係わる道路の構造に関する基準を定める条例の制定について
 - ③ 平成24年第4回定例会付託議案21号、名寄市道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定について
 - ④ 平成24年第4回定例会付託議案22号、名寄市準用河川管理施設等の構造の技術的基準等を定める条例の制定について
 - ⑤ 平成24年第4回定例会付託議案第24号、名寄市営住宅管理条例の一部改正について

審査

付託議案第2号

問 人件費の算出基準が平成18年ベースとなっているが、何故近年のベースではないのか。

答 長期優良住宅建築確認申請に合わせた。

付託議案19号

問 浅江島公園管理棟は車椅子での入所はできないが今後の改修はあるのか。

答 既に建築されている物については建築時の基準に適合している、今後の改修時に新しい基準で進める。

付託議案24号

問 改正に伴い住宅マスタープランの見直しはあるのか。

答 条例が先行しているので住宅マスタープランは併せて進める。

- ◎ 付託議案21号及び第24号に係わる規則について審査対象外であるが提出を求めた。

報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之

第2回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年2月8日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	簡易水道事業一部改正(案)について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議題 建設水道部報告 1、簡易水道事業条例一部改正(案)について 2、市営住宅滞納家賃に係わる専決処分について 3、平成24年度道路除排雪実施状況について 4、市道維持管理に伴う損害賠償について 5、土砂堆積場整備事業に係わる土地購入について 6、補正予算について 協議事項 1、平成24年第4回定例会付託議案第2号、名寄市手数料条例の一部改正について 2、地域主権改革一括法に関する条例の一部改正、制定等 ① 平成24年第4回定例会付託議案大19号、名寄市高齢者、障がい者等の円滑化の促進に係わる特定公園施設に関する基準を定める条例の制定について ② 平成24年第4回定例会付託議案第20号、名寄市高齢者、障がい者の移動等の円滑化の促進に係わる道路の構造に関する基準を定める条例の制定について ③ 平成24年第4回定例会付託議案21号、名寄市道路の構造の技術的基準等を定める条例の制定について ④ 平成24年第4回定例会付託議案22号、名寄市準用河川管理施設等の構造の技術的基準等を定める条例の制定について ⑤ 平成24年第4回定例会付託議案第24号、名寄市営住宅管理条例の一部改正について 審査 付託議案第20号 問 名寄市では現在融雪溝の設置となっているが、流雪溝設置の考えは 答 名寄市は川に挟まれた街でもあり、まったく設置の可能性がないとは言えない。 名寄市条例で定める規定については、国の定めにある基準を運用してゆく。 付託議案24号 問 TVアンテナ設置に不公平が生じるのではないか 答 2階建て以上の住宅は危険度、合理性から共同アンテナで対応、平屋建ては低家賃住宅で入居時に説明し、アンテナ設置は個人対応とする。今後も従来どおり理解を得て入居していただく。 審査結果 平成24年第4回定例会付託議案、第2号・第19号・第20号・第21号・第22号・第24号は原案のとおり可決すべきものと決定した。					
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第3回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年2月22日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	都市計画審議会条例一部 改正について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議題 建設水道部報告 1、名寄市都市計画審議会条例の一部改正について 2、平成24年度建設水道部所管事業発注状況について その他 ペットボトル「なよろの水」の取り扱いについて 経済部 1、道立トムテ文化の森について その他 名寄市公設地方卸売市場のアスベスト処理について 審議の概要 建設水道部 問 今後、建設水道部における審議会・検討委員会等の変更はあり得るのか。又、他の部局との整合性は。 答 建設水道部には審議会は一つだけである、効率性を考えると建設水道部に庶務を置き担当していく事が望ましい。他の部局との調整はしていない。 問 指名競争入札と一般競争入札の基準の違いと指名競争入札の場合の基準はあるのか。 答 金額の規模に応じて指名・一般としている、入札審議委員会の中で金額について審査し区別している。金額は1000万円を基準としている。指名競争入札についてはJVも含めて過去の実績も勘案し各セッションで選抜き指名競争入札としている。 経済部（アスベストに関して） 問 規制以前の（49年以前）鉄骨造りの建造物はどのくらいあるのか。また、点検の方法として目視だけでおこなうのか。 答 昭和49年以降の鉄骨造りの建造物はどのくらいあるか押さえてはいないが多くは無いと思う。新年度、市民部と連携して調査及び検査を進めたい。点検の方法としては、開口部の無い天井については、天井を一部剥がし業者に目視で点検を行ってもらう。					
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第4回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年3月14日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	市道路面性状調査事業補正 予算について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議題					
建設水道部					
1、市道路面性状調査事業補正予算について					
2、智恵文排水機場機器整備工事に伴う補正予算について					
報告事項					
1、市営住宅家賃滞納の請求について					
2、平成24年度除排雪費の追加補正について					
経済部					
1、名寄市公設市場アスベスト処理に係わる工事の次年度繰越について					
2、ピヤシリスキー場費の繰越について					
審議の概要					
建設水道部					
問	開発局はバイパスから国道40号へのアクセスは19線道路としているが、東8号北線を利用する大型車が多い、開発局へ整備も含めた要請を求めて戴きたい。				
答	19線をアクセス道路として整備したので難しいとの回答を得ている。				
問	排水機場の管理体制について、機械整備は札幌の業者のため緊急時の対応が遅れることから市内業者は出来ないのか。				
答	日常の点検管理は市内業者に行ってもらっている、機械整備については地元業者では難しい、取り扱いについて検討したい。				
経済部					
問	ピヤシリスキー場に係わって補正予算を組むと云うことは緊急性があるからで、二つの工事が重なり年度内で出来ないのは理解しても、何故このようなことになったのか、内部的にどのような調整をしたのか。				
答	ご指摘のとおりです。今後このようなことの無いよう進めていきたい。指導するものとの意思疎通が出来ていなかった。				
※ 名寄市公設市場アスベスト飛散防止工事の現場視察					
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第5回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年4月30日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	主要建設事業の概要について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議 題					
建設水道部					
1、平成25年度名寄市主要建設事業の概要について 都市整備課所管 40件、建築課所管 35件、上下水道室所管 50件、 総事業費 41億817万1千円					
2、住宅マスタープランについて 現計画が5年を経過したことから国や北海道との住宅政策の整合性を図りつつ、社会情勢の変化や関連計画・制度の見直し等に対応し、住宅政策を円滑に推進するための見直し（パブリックコメントの実施 4月16日から5月15日まで）					
3、上水道老朽管更新事業計画について 総延長65,081km、更新完了15,390km、 老朽管残延長49,691kmで進捗率は23.8パーセント					
4、生活排水処理基本計画について 一般廃棄物処理広域化基本計画の一つで計画期間は平成25年度から15年とし社会環境などの変化により柔軟に計画の見直しを行うもの					
5、市道で発生した事故の専決処分について 市道風連東8号北線でアスファルト欠損による車両の損害事故					
6、下水道設備で発生した事故の専決処分について 市道西8条南10丁目交差点付近において、マンホールの窪みによる車両の損害事故					
経済部					
1、平成25年度農林業政策の概要について 農務課所管の農政・農村振興・畜産・農業振興、耕地林務課所管の林務・耕地、 農業委員会の政策概要					
2、平成25年度商工業政策の概要について 営業戦略課政策の観光・商工業・労務の概要					
審議の概要					
問 事業発注ごとの平準化は					
答 事業毎の分析はできていない。次回にペーパー明示したい					
問 「よろーな」を中心とした賑わいづくりについて具体的なものが見えないが					
答 議論はしているが実態として進んでいない					
問 駐車場の活用として基本的に入居団体としての利用なのか、賑わいづくりの為の 駐車場なのか					
答 賑わいづくりの為の駐車場として位置付けている					
報告者					経済建設常任委員長 竹中憲之

第6回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年5月13日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	「よろ一な」管理運営事業費について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議 題					
<p>1、平成25年第1回臨時議会議案第1号 平成25年度名寄市一般会計補正予算第1号 「よろ一な」管理運営事業費（駐車場取得費用）について</p> <p>2、平成25年第1回臨時議会議案第2号 平成25年度名寄市公設地方卸売市場特別会計補正予算第1号 市場維持管理事務費（アスベスト除去工事に係わる費用）について</p>					
説 明					
◎ 国鉄清算事業団からの購入以降の経過と駅前交流プラザ「よろ一な」管理運営事業費の駐車場取得に係わる経過と詳細な説明を受ける					
審 議					
問	所有権移転登録免許税の27.2%の根拠及び借地料の算出で取得価格の5%の根拠と借地する場合の基準はあるのか				
答	根拠は、二通りあり面積按分と評価額按分があり、今回は評価額按分で整理をした5%の根拠は民間の場合、取得に要した額の5%相当額の相当額プラス税金相当額で（買戻し価格の5%）賃借料は民間ベースとした				
問	買い戻す基本の考え方について、説明では二通りに取れるが、買い戻すのか、買わせて戴くのか				
答	市民の為の利便性と街なかにぎわい造りのため駐車場が必要なので買い戻すという考え方だ				
次回開催日の確認					
第7回委員会	5月15日	13時30分より、	第8回委員会	5月20日	10時より
第9回委員会	5月23日	10時より			
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第7回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年5月15日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	「よろ一な」管理運営事業費について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝 委員外議員5名				
欠席委員					
議 題					
<p>1、平成25年度第1回臨時議会議案第1号 平成25年度名寄市一般会計補正予算第1号 「よろ一な」管理運営事業費（駐車場取得費用）について</p> <p>2、平成25年度第1回臨時議会議案第2号 平成25年度名寄市公設地方卸売市場特別会計補正予算第1号</p>					
質 疑					
問	駐車場は「よろ一な」の利用者に限定するのか				
答	駐車場については公共の部分で設置するということから広く活用をして頂く				
問	平成21年の土地処分の基本は市街地の活性化、商店街の活性化、高齢化社会の対応であったが、既に2つが駄目になっている、執行者として三者関係は失われたとの認識なのか				
答	商店街の活性化や中心市街地の活性化、その起爆剤となる駅横、商工振興に向けた賑わいづくりについて、市もふくめた三者で信頼関係に基づいた商工振興についてハードの部分は一定の整理が必要、ソフトの展開に向けて協議を進めたい				
問	商店街の賑わいづくりには駐車場が足りないという市民の声も聞いている、施設の利用者増に繋がると考えるが、情報発信が少ない、今後、中心市街地の活性化について具体的にどのようにしていくのか				
答	情報発信については、FMでは既に情報発信がされている、地方新聞からも掲載について助言を頂いている。市、観光協会のホームページ等で宣伝に努める。				
問	駐車場確保の根拠と必要性、開設後の利用状況について。駐車場を確保することによる経済効果は				
答	市民活動だけでなく、市民福祉に寄与する施設である。駐車場の正確な利用調査はしていないが、大会議室利用時は、今回、購入予定箇所に駐車されていた。経済効果については検証されていない				
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第8回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年5月20日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	「よろ一な」管理運営事業費について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝 委員外議員5名				
欠席委員					
議 題					
<p>1、平成25年度第1回臨時議会議案第1号 平成25年度名寄市一般会計補正予算第1号 「よろ一な」管理運営事業費（駐車場取得費用）について</p> <p>2、平成25年度第1回臨時議会議案第2号 平成25年度名寄市公設地方卸売市場特別会計補正予算第1号</p>					
質 疑					
問	駐車場の買戻しは、転売にならないのか。売買にあたって目的が変更になっているのではないか。市民説明をきちんとすべきではないか。				
答	第三者への転売禁止であって、当事者なので問題はない。集客施設・高齢者住宅については条例等により断念となったが、契約上問題があるとは言えない。市民説明については、議会、議員協議会、委員会に報告してきた、一定程度説明はしたつもりだ。				
問	一昨年1月に検討案を市民に公表した資料では駐車台数40台としているが、その根拠と今回提示している根拠の整合性について。施設の規模に合わせた駐車場が必要ではの市民意見に対して、行政は規模に応じて確保しているとされていたがその根拠は。				
答	各団体の利用台数を聞き取り、市民会館の利用台数実績から割り出した台数が25台あれば充足していた事で基本設計をした。イベント時には、公共交通、乗り合わせで駐車場の活用を各団体に要請していた、あくまでも基本設計で考えていた。				
問	敷地内での36台の駐車場は無理があったのでは。				
答	敷地内での駐車スペースに無理があった、基本設計では一部あまさがあった。				
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第9回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年5月23日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	「よろーな」管理運営事業費について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、議長 黒井徹、副議長 佐藤勝 委員外議員6名				
欠席委員					
議題					
(経済部)					
1、平成25年度第1回臨時議会議案第1号 平成25年度名寄市一般会計補正予算第1号 「よろーな」管理運営事業費（駐車場取得費用）について					
2、平成25年度第1回臨時議会議案第2号 平成25年度名寄市公設地方卸売市場特別会計補正予算第1号					
《報告事項》					
1、平成25年度一般会計補正予算（第1号）について					
ア 土地改良施設維持等適正化事業について					
イ、木質バイオマス利活用調査事業について					
(建設水道部)					
《報告事項》					
1、平成24年度除雪状況について					
2、ノースタウンなよろ団地と風舞団地の整備計画の変更について					
3、平成25年度一般会計補正予算(第2号) について					
質疑					
問	公設市場の青写真が出来る12月までアスベストの処理を待てないのか				
答	安全安心を担保する意味でも早急に対応したい。公設市場の将来とアスベストの除去については分けて考えている				
問	アスベストの飛散防止として囲い込みの方法もあるのでは				
答	囲い込みについては費用がかさむ、道の指導として発見後は早急に除去となっている				
問	「よろーな」の駐車場問題は、立ち止まって市民説明をし、賑わい創出も含めて検討する時間を置く必要があるのでは				
答	早急に整備することが望ましいと考える				
問	駅前商店街等に点在する駐車場データを基礎に街中賑わい創出は、商店街の駐車場を活用することで、より多くの賑わいづくりに繋がるのでは				
答	「よろーな」の駐車場は公の施設、施設利用者の利便性を考えると、出来る限り近い位置に設置したい。				
結 審					
議案第1号は、賛否の結果、賛成多数で原案とおり可決すべきものと決定、議案第2号は全会一致で原案のとうり可決すべきものと決定した。					
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第10回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年8月19日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	一般会計補正予算について他
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議 題					
(経済部)					
1、平成25年度名寄市一般会計補正予算(第5号)について					
①農業生産支援事業(JA道北なよろ南瓜貯蔵施設整備・経営体育成支援事業補助金等)					
②農業振興センター維持管理事業費					
③よろ一な管理運営事業費(表示板、バス待合所防犯用アクリル板設置)					
④ピヤシリスキー場整備事業費(1.2.4.リフト制動機分解整備、電気部品交換)					
2、「名寄市企業立地促進条例」に係わる補助申請について概要説明					
(建設水道部)					
1、市営住宅家賃滞納(2件)の請求について					
2、地域の元気臨時交付金事業(南6丁目仲通り改良舗装工事)					
3、平成25年度一般会計補正予算(第5号)について					
①丸三川、大和川、平和川改修工事					
②風連緑町公園池補修工事					
4、名寄市水洗便所改造資金貸付条例の一部改正(案)について					
5、平成25年度水道事業会計補正予算(第1号)について					
①南6丁目仲通り改良舗装工事にともなう水道管移設工事					
6、平成25年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)について					
①南6丁目仲通り改良舗装工事にともなう公共枡取替工事					
②風連西町5丁目線道路改良舗装工事に伴う公共枡取替工事					
(その他)					
1、建設工事現場視察、4箇所					
2、平成25年度主要農作物作況(6ヶ所7品目)					
質 疑					
問 よろ一なの施設整備について、今回の補正で一定の整備は終わったということか。					
答 整備については出来る部分から随時対応していく。					
問 市民から駐輪場に屋根の設置を求める声があるが、整備されたのか。					
答 東側駐輪場はJR敷地に落雪の可能性もあり、関係部局と検討する。又南側入り口にサイクルラックを設置した。					
報告者					経済建設常任委員長 竹中憲之

第11回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年8月23日	会場	智恵文地区	案件	降雹被害について
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
欠席委員					
<p>(経済部・建設水道部)</p> <p>1、8月20日の智恵文地区の大雨・降雹被害調査視察 視察箇所</p> <p>① 伊藤浩次宅圃場</p> <ul style="list-style-type: none">○ レタス (雹被害)○ 南瓜 (雹及び冠水被害)○ 加工スイートコーン (冠水と倒伏被害)○ 生食スイートコーン (冠水と倒伏被害) <p>② 大石勝美宅圃場</p> <ul style="list-style-type: none">○ キャベツ・白菜(雹被害) <p>③ 排水施設被害</p> <ul style="list-style-type: none">○ 報徳川 (排水溢れ2ヵ所)○ 南1号道路排水溝 (道路一部崩壊1ヵ所・排水溢れ3ヵ所)					
報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之					

第12回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年9月10日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	公設地方卸売市場について
出席者	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
欠席委員					
議題 (経済部)	1、公設地方卸売市場の運営をしている「丸鱈名寄魚菜市场（株）の自己破産申請」の経過について				
質疑	問 8月29日以前、行政としてどのようなアクションをおこしてきたのか 答 市場には月2～3回足を運んでいたが施設管理で直接運営にかかわることはしていない。経費節減、販路拡大を進めてきたが結果がでなかった。 問 負債総額はどれくらいなのか。 答 負債総額は未払い賃金を含め3億円を超える 問 今後の市場の対応について 答 空白期間を短くした中で対応したいが、冷蔵庫等に入っている品物を処分、整理しないと施設使用はむずかしい 問 取引農家個数及び未払い額は 答 取引農家個数は132戸で未払い額は2500万程度 問 アスベスト対策の改修工事は終了しているが、事務所等の改修復旧工事はどのようになるのか 答 9月3日に入札の予定でしたが、今回の問題で方向性が見えるまで延期とする				
	報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之				

第13回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年10月7日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	商工観光の施策について
出席委員	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、佐藤靖、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、 副議長 佐藤勝				
委員外議員	高橋伸典、熊谷吉正、植松正一				
議題	<p>経済部</p> <p>1、商工観光の施策について</p> <p>第13回経済建設常任委員会は、個人情報等の関係から、名寄市議会議会規則第110条により秘密会（非公開）と決定しましたので、ホームページでの公開はできません。</p>				
	報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之				

第14回経済建設常任委員会 概要報告

年月日	平成25年11月13日	会場	名寄庁舎第一委員会室	案件	平成25年度 道路除排雪 実施計画について他
出席委員	竹中憲之、山口祐司、佐々木寿、山田典幸、上松直美、 議長 黒井徹、副議長 佐藤勝				
委員外議員	熊谷吉正、奥村英俊				
欠席委員	佐藤 靖				

議 題

経済部

- 1、名寄市公設地方卸売市場に係る現状について
- 2、名寄市一般会計補正予算（第6号）について
- 3、その他
 - ①平成25年度産米出荷状況について
 - ②地域まちおこし協力隊農業支援員について
 - ③交流自治体中学生親善野球大会について

建設水道部

- 1、平成25年度道路除排雪実施計画について
- 2、建設工事の平準化について
- 3、名寄市市道廃止認定について
- 4、名寄市営住宅使用料減免取扱要綱の一部改正について
- 5、名寄市一般会計補正予算（第6号）について
- 6、真勲別頭首工取水口シャーベット対策について
- 7、名寄市水道事業会計補正予算（第2号）について

質疑

- 問 除雪出動の基準について、早朝の降雪対応は
- 答 名寄地区について、市街は通行者や車両が多くなるため翌日の除雪になる、郊外は降雪の状況に応じて出動する。
- 問 新たな除排雪方式で業者の負荷はないのか、また、国道、道道との調整はどうか。
- 答 出来高精算から請負契約の方法とした、理解は頂いていると思う。実施しながら改善し進めていきたい。国道、道道との最終調整はこれから行う。
- 問 全路線が道幅を確保することで理解して良いのか。
- 答 生活道路は最低限車両の通行を確保する。

報告者 経済建設常任委員長 竹中憲之